



























説明医師

説明看護師(外来)

看護師(病棟)





















様へ

月日	月 日	月 日	月 日
経過	治療前日 (入院日)	治療 1 日目	治療 2 日目
目標	○心身共に安定した状態で治療を迎えることができる ○治療の流れや注意点が理解できる	○副作用症状が最小限度で経過する ○感染、出血予防行動、貧血時の注意行動ができる ○治療の流れや注意点が理解できる	
検査	 ・身長、体重測定  ・適宜、血液検査、尿検査、心電図、胸部レントゲン実施	 適宜 血液検査	
食事	朝食は自宅  	  	  
処置・観察	入院時リストバンドを装着します(退院日まで装着します)	点滴前に留置針を挿入します 点滴が終了しても針は残しておきます (PICC 挿入されている方は、PICC から点滴します)	
 状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります			
点滴・内服	 持参薬、お薬手帳を看護師にお渡しください	 点滴前に内服薬があります  以下の点滴を行います(約 1 時間半) 1) 制吐剤 2) エンドキサン 3) 生理食塩液 (2 と同時滴下) 4) ドキソルピシン (2 と同時滴下) 5) 生理食塩液 (2 と同時滴下) 6) 生理食塩液 ※寒気や息苦しさなどがあれば、申し出てください	 ・内服薬があります(治療 2 日目～5 日目まで)  ・点滴前に内服薬があります  以下の点滴を行います(約 1 時間半) 1) 生理食塩液 2) ポライビー 3) 生理食塩液 ※寒気や息苦しさなどがあれば、申し出てください
行動	 制限はありません	 点滴中は安静にお過ごしください	
		 化学療法開始後のトイレの水は 2 回流しをしてください	
行動	 シャワー浴できます(週 3 回病棟によって日が異なります)  ・手洗い、うがいは 1 日に最低 8 回(起床時、毎食前後、就寝前)行ってください  ・口内炎、舌の荒れがひどくなるようでしたらお申し出ください 化学療法を行うと全身が乾燥しますので、全身に保湿剤を塗布してください(市販で保湿剤を購入できます)		
説明・指導	 医師より(外来又は入院時) ・治療計画について ・化学療法について  看護師より ・入院生活について ・化学療法について ・点滴投与中の注意点について  薬剤師より ・持参薬確認 ・使用薬剤について		

* 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

月日	月 日	月 日～ 月 日	月 日～ 月 日	月 日
経過	治療 3 日目	治療 4 ～ 5 日目	治療 6 ～ 10 日目	治療 11 日目 (退院日)
目標	○副作用症状が最小限度で経過する ○感染、出血予防行動、貧血時の注意行動ができる ○治療の流れや注意点が理解できる			○感染、出血予防行動、貧血時の注意行動ができる
検査	 適宜 血液検査			
食事	     			朝食後退院
処置・観察	点滴の針を抜針します		退院時リストバンドを外します	
	 状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります			
点滴・内服	 内服薬があります (治療 2 日目～5 日目まで)  以下の点滴を行います(約 2 時間半) 1) 点滴を 1 本 2) リツキシマブ 3) 生理食塩液	 白血球が 1000/ μ L 以下の場合、G-CSF 製剤を注射します		
行動	 点滴中は安静にお過ごしください	 制限はありません		
	 化学療法開始後のトイレの水は 2 回流しをしてください  シャワー浴できます (週 3 回病棟によって日が異なります)  ・手洗い、うがいは 1 日に最低 8 回(起床時、毎食前後、就寝前)行ってください  ・口内炎、舌の荒れがひどくなるようでしたらお申し出ください ・化学療法を行うと全身が乾燥しますので、全身に保湿剤を塗布してください(市販で保湿剤を購入できます)			
説明・指導	 看護師より ・貧血時の注意点 ・出血予防について		 医師より ・退院後の治療計画、療養上の留意点について  看護師より ・退院後の療養生活について(退院療養計画書をお渡しします) ・PICC 挿入中の方は、自宅での入浴方法、次回受診時の採血・処置方法について	